

開館時間 / 10時～17時(入館は16時30分まで)
水曜日休館 祝日の場合は翌日(9月23(水)開館・24(木)休館)

2015

9 / 19 (土)

11 / 29 (日)



武内明子

アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2015

ぶん なし に 7 き

文無日記 /

かぜ
風にねんかかる

Akiko Takeuchi

Bunnashinikki /

Kazeninenkakarū

Sep. 19 - Nov. 29, 2015

Tsunagi Art Museum

主催 / つなぎ美術館 助成 / (公財)水保・芦北地域振興財団

水保芦北地域振興計画に基づいた地域振興事業として、水保・芦北地域振興財団の助成により実施しています。



文無日記〈白〉 2015 91.0×136.0cm 作家蔵

観覧料 一般：300円(250円) 高校・大学生：200円(150円) 小・中学生：100円(50円)
※()内は20名以上の団体料金。 ※水保市・葦北郡内の学校による利用は事前申請により無料。

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494 TEL 0966-61-2222 FAX 0966-61-2223



つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

武内明子 文無日記／風にねんかかる

2015.9.19(土) - 11.29(日)

1983年、熊本市に生まれた武内明子は、大学在学中から日々の生活の中で不意に浮かぶ心像としての作品を絵筆によって具現化してきました。現在、東京を拠点に国内外で活動しており、絵画にとどまらずさまざまな素材と技法を用いた表現に取り組んでいます。確かな造形力と豊かな色彩感覚は、特段のモチーフを求めず、外界との距離を保ちながら自由な気風に満ちた武内特有の世界を築いています。今年の5月からは「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ 2015」の招聘作家として本展開催まで津奈木町に滞在しながら制作に臨んでいます。今回の滞在制作の成果を披露する本展では新作を中心に約50点の作品を展示します。この機会に武内明子の作品世界をご堪能ください。



〈海に描きに行く〉制作風景 津奈木町三ツ島海水浴場



貝がゆるしてくれる 2015 112.0×145.5cm 作家蔵



曇と灯 2015 14.8×21.0cm 作家蔵



シソ氷 2015 21.0×29.7cm 作家蔵



黄色長色 2015 42.2×91.0cm 作家蔵

関連プログラム (お問合せ・申込はつなぎ美術館まで)

□記念対談 武内明子×柳沢秀行(大原美術館学芸課長)

日時 9月20日(日) 14:00~15:00

会場 展示室

定員 30名(要事前申込・先着順)

参加費 観覧料

□学芸員ギャラリートーク

日時 10月18日(日) 14:00~14:30

会場 展示室

話し手 楠本智郎(つなぎ美術館学芸員)

定員 20名(先着順)

参加費 観覧料

□ワークショップ「手彩色絵葉書をつくろう」

日時 11月14日(土) 13:30~15:30

会場 アトリエ

講師 武内明子

対象 中学生以上

定員 10名(要事前申込・先着順)

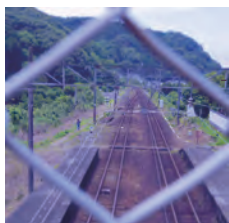
参加費 無料

企画 楠本智郎(つなぎ美術館学芸員)



風にねんかかる／草 2015 29.7×42.0cm 作家蔵

武内明子が津奈木町での日々を綴るブログ

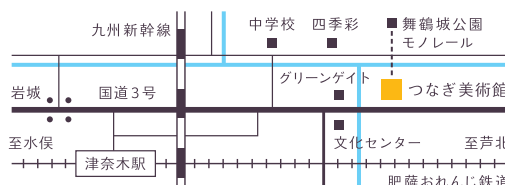


夜にねんかかる

<http://yoruninnekakaru.blogspot.jp>

人差し指に木のトゲが刺さって、痛いのだけピンセットでやっと抜いたら、爪楊枝が出てきた。こんな長い物が指に入るんだ。そんな夢で目を覚ました。

(2015/5/21より抜粋)



- ▶ 肥薩おれんじ鉄道・津奈木駅から徒歩10分
- ▶ 南九州西回り自動車道・芦北I.C.から車で20分
- ▶ JR九州新幹線・新水俣駅から車で10分

